

パウチ型セル用アルミラミネートフィルム短絡テスター バッテリー検査装置

商品番号: CD14



前書き

電解液注入前のタブとアルミラミネートフィルム間の3点絶縁検証を迅速に行う精密パウチセル短絡テスターにより、バッテリーの生産歩留まりを向上させます。

。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
パウチセルパイロットライン組み立て	電解液充填直前の、封止されたばかりのパウチセルのインライン自動品質スクリーニング。	組み立てフローの早い段階で短絡セルを除去し、不要な電解液消費を排除します。
商用EVバッテリー製造	毎時900ユニットを超える速度で稼働する、自動車グレードのパウチセルの大量パッチに対する高スループット検証。	極めて低い不良率を確保し、微細なバリやタブ接触による後工程での熱暴走リスクを軽減します。
家電用セル生産	超薄型・高密度のスマートフォン、タブレット、ウェアラブルパウチセル構成向けの精密絶縁試験。	エッジを押しつぶすことなく、精密なミリ単位の公差で繊細な薄型セルケースに対応します。
全固体・次世代バッテリー研究開発	新規固体電解質、金属アノード、複合パウチフィルム間の厳格なインターフェース絶縁監視。	低圧接触下で信頼性の高い絶縁データを提供し、次世代化学のプロトタイプングをサポートします。
受入原材料セル品質保証	モジュール梱包作業前の、封止済みセルエンベロープおよび電極アセンブリのパッチ受け入れスクリーニング。	標準化された再現性の高い3点抵抗検証を提供し、サプライヤーのコンプライアンスを強制します。
エッジ封止後の故障解析	熱圧縮封止プロセス後の、エッジ封止の完全性とタブクリアランスのターゲットを絞ったラボ評価。	調整可能なプローブを使用して、封止の薄化、箔の変形、内部セパレーターのずれを迅速に特定します。

パラメータ	仕様 (モデル: CD14)
製品番号	CD14
主な機能	電解液注入前の短絡試験 (タブ対フィルム & タブ対タブ)
検出範囲	3点検出: 正極タブ、負極タブ、アルミプラスチックラミネートフィルム
入力電源	単相 AC 220 V, 50 Hz (24 V DCへ内部変換)
動作空気圧	0.4 – 0.8 MPa
スループット / 能力	≥ 900個 / 時間
対応セルサイズ範囲	最大 L 150 mm × W 80 mm × H 12 mm
最大セル基板寸法	150 mm × 150 mm
接触プローブ機構	多軸調整可能な位置決め高耐久性接触プローブ
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)	530 mm × 400 mm × 350 mm

パラメータ	仕様 (モデル: CD14)
装置総重量	30 kg
駆動システム	機械的ガイド付き精密空気圧クランプ